

【研究構想図】

学校教育目標

学ぶことの喜びを知り ともに成長する子どもの育成

研究主題 **生きてはたらく言語能力の育成**  
～自分の想いを伝えようとする子どもの姿をめざして～

【目指す子ども像】

- 学んだことを、友達との関わりや自分の生活と関係づけて考えられる子
- 学習・生活など様々な場において、自分の言葉で豊かに語れる子
- 学校が楽しい、学ぶことが楽しい、友達と関わるのが楽しいと思える子

【授業研究部】

高：自分の想いや考えを豊かに語れる  
相手を思い様々な視点で思考しながら聴ける

よりよい考え、あり方に向けて討論できる子ども

中：言葉を獲得し友達の意見をふまえて自分の言葉で表現できる  
なぜか？を意識して聴ける

自分の考えを持ち、共感したり受け入れたりしながら話し合いができる子ども

低：学級の誰もが伝えたい相手である  
学級の誰もが聴きたい相手である

伝えたい！聴きたい！と思える子ども

み：自分の言葉で表現しようとする  
聞いたり話し合ったりしながら友達と関わるができる

【人権教育部】

高：人権感覚を持ち自他の言動を振り返ることができる子ども  
自他を理解しよりよい在り方に向けて協力できる子ども

中：自分のまわりにあるおかしさに気づき自分のこととして考えることができる子ども  
一人ひとりのちがいを認め相手の気持ちを思いやり行動できる子ども

低：困っている友だちがいたら声をかけて助けてやれる子ども  
自分がされて嬉しいことを進んでやろうとする子ども

み：友だちに優しく声をかけられる子ども  
友だちと仲良くすごすことができる子ども

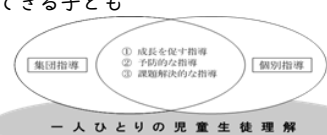
一人ひとりの児童生徒理解

【生徒指導部】

高：学校の一員・上級生としての自覚を持ち、正しい判断・行動のできる子ども  
よりより学校生活が送れるよう、他者意識を持ち、話し合い協力しあえる子ども

中：仲間を想い、きまりを守ることができる子ども  
目的に向かって前向きに協力しようとする子ども

低：自分のことは自分で行うことができる子ども  
困っている人がいたら声をかけることができる子ども

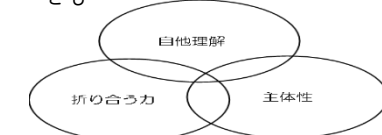


【特別活動部】

高：よりよい集団になるよう、自他を理解し、互いを認め合える子ども  
自主的な活動を通して、集団の中で自己を生かそうとする子ども

中：協力し合い、自分たちで考えて行動する子ども  
相手の気持ちを想像しながら自分の考えを伝える子ども

低：自分の考えを伝えることができる子ども  
友達の考えを聞くことができる子ども



【課題】

- 横のつながりが弱く、他者への興味・想像力が乏しい。
- 自己表現力の弱さ。
- 主体性や粘り強く取り組む姿勢が弱く、すぐにあきらめてしまう。

- 臨機応変な判断が苦手。
- 学習したことが生活に生かされている実感がない。